

**【アメリカも日本も欧州も「先進国全体が低金利になる時代」
について考える！】**

⇒編集後記で

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

メルマガで期間限定で許可いただいて特別価格で

公開できていた THE THIRD ですが

今週の金曜日 13 日の深夜に現行価格から

10 万円ほどの値上げになりますので

気になってる方はお早めにどうぞ

【メルマガ読者様 ☆ 限定特典 ☆】

⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

(参考 : テレグラムの分析を使いながら

裁量で危ないところはストップしながら

危険性の少ないところだけ EA を回していく

THE・THIRD ですが

安定型利益分で回していくハイリターンが

先週もなかなか良かったようです。

▼9月2日~9月6日運用成績

<http://the-third.net/img/907high.png>

【メルマガ読者様☆限定特典☆】

⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どうもゆうです！

こんばんは！！

さてさて、私はここ最近色々

「うれしいこと」がありました、笑

というのは私のメルマガの長い読者さんがいらっしやって

以前に結構メールいただいて、よく政治経済の話を

やり取りしていた方だったんだけど、

その方、私のメルマガで購入いただいた塾で色々

試行錯誤しながらもご自身の自立性と努力で成長重ねた方なんだけど、

今日はその方が所属してる塾の販売者さんから

久しぶりに連絡あって

その私の読者さんが 5000 万円前後稼げるようになった、と（笑）

まあうれしいですよ、単純に。

こうやって忘れた頃に、連絡が来たりして知るんだけども、

多くの方がゼロから実力つけて、

それで人生を前に進めていく姿を見るのはどんな映画見てるより

おもしろいですね。

私のメルマガはあくまできっかけでその方の努力が

あったからなんだけど、

このご時勢で0から5000万円前後の資産作ってるってのは

素晴らしいと思いました。

それで私の情報がちょっとでも役立ったのならば

超うれしいな、と。これこそ生きる実感だ、っていうことで

うれしかったです。

ちなみにこの前私の仲良い友人の起業家の訃報があり

落ち込んでいたのだけど、

元気出た。

ちなみに稼ぐ金額を1億円目指すって感じだと人間は

潜在的に数千万円で止まりやすくなりますが

稼ぐ金額の目標を5～10億円、とかに置くと

1億円は通過点になると思いますよね。

そうやって少し先に目標を置くと強いです。

いや～それでその方なんかは私より年上の方なんですけど

やはり年齢とか関係ないっていうか

その人次第だな、と思った次第です。

それで最初壁が必ずお金稼ぎってあるんだけど、

その壁ぶち破った方ですね。

それでこの方なんかは徹底的にリスク管理も塾で学んだわけですが

結局

「負けないこと意識する＝最強」ってのが

今日感じたことです。

ぜひ資金管理なんかも意識して

THE THIRD なんかは100%とは言いませんが、

3年4ヶ月利益が出続けているものは

知ってる人ほどびっくりする内容なんで

(正直、50個以上のEA検証して生き残ったのがこれ。

だから本来 業界の相場では

39万8000円で売る内容なんですよね。

今は相当無理した価格でがんばってもらってる)

是非見てみてくださいね～

【メルマガ読者様☆限定特典☆】

⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

さてさて、それで今日は

世界経済について考えて見ましょう～～

まあやっぱり注目は「トランプ様の利下げ圧力」ですよ。

それで、日本ではゼロ金利、マイナス金利と来て

多くの方が貧しくなって、それで10月の消費税増税で

もっと貧しくなってしまうけども、

世界的にもこのゼロ金利の波つてのがこれから

出てきそうだ、と。

世界中が「日本化」すると。

これについて パウエル議長とトランプ大統領のやり取りや

FOMCのことなんかも含めて

考えます！

編集後記で！



**【9月2日～9月6日運用は週利9%だけど
資金管理で守りを固める！】**



さて、それでこの前公開して人気の

THE THIRDですが

あと数日で値上げの予定ではあります。

現在既にシステム会社がシステム発行をしているところですが

これからサポートに注力していく予定ですね～

さて、それでこの THE THIRD ですが

9月2日～6日ですが 安定型の利益分で

回していくハイリスク・ハイリターン型に関しては

9%も利益が出てるってことですね。

基本は安定型で利益がたまったら

そのたまった利益でハイリターンで回していく

ってものだけど、

安定型が今回の THE THIRD はメインですが

ハイリターン型も1年3ヶ月だったかの運用期間で

現状負けていないようです。

以下 事務局さんからです～

↓↓

=====

【9月2日～9月6日運用】週利9%の威力！

ゆうさんのメルマガ読者の皆様、

**お世話になっております、
システム運営事務局の市原です。**

**昨日のメールにて、
募集期間に関して言及させて頂き、
値上げについてもお伝えさせて頂きました。**

**もし今悩んでいる方・検討している方は、
お早めにご決断を頂けたらと思います。**

**ゆうさんの読者様限定特典を
手に入れることができるのも今だけとなります。**

【ゆうさんの読者様☆限定特典☆】

⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

そしてすでに参加された方々は、
システムの導入が完了し、
来週より、いよいよ運用開始というところまで来ています。

そんな中、

「ハイリターンも興味があります」

「どれくらい利益がでているのですか？」

といったご連絡もいただいております。

まずは低リスク運用で

=====

毎月着実に資金を増やす

=====

という事を本システムはコンセプトとし、
その先に興味がある方は
ハイリターン運用も実践していただく。

といったご案内をしていますが、
早くも興味を持たれている方がいましたので、
お伝えさせていただきます。

参考のひとつとしてご覧ください

弊社では、
低リスクの運用とハイリターンの運用、

それぞれ複数の口座を持ち、
リスクヘッジをしながら運用をしております。

その内のひとつの口座、
運用資金 100 万円です。

現在約 180 万円ほどまで増えておりますが、
単利でハイリターン運用をした結果、

今週の利益は 93,616 円でした。

~~~~~

---

▼9月2日～9月6日運用

<http://the-third.net/img/907high.png>

|         | 日 | 週 | 月 | カスタム                |
|---------|---|---|---|---------------------|
| 1.10437 |   |   |   |                     |
| EURUSD, |   |   |   | 2019.09.06 19:11:00 |
| 1.10439 |   |   |   | 125                 |
| EURUSD, |   |   |   | 2019.09.06 19:24:00 |
| 1.10432 |   |   |   | 134                 |
| EURUSD, |   |   |   | 2019.09.06 19:44:00 |
| 1.10423 |   |   |   | -266                |
| EURUSD, |   |   |   | 2019.09.06 19:46:00 |
| 1.10305 |   |   |   | 448                 |
| EURUSD, |   |   |   | 2019.09.06 19:59:00 |
| 1.10364 |   |   |   | 45                  |
| EURUSD, |   |   |   | 2019.09.06 20:08:01 |
| 1.10314 |   |   |   | 93                  |
| EURUSD, |   |   |   | 2019.09.06 20:09:01 |
| 1.10306 |   |   |   | 118                 |
| EURUSD, |   |   |   | 2019.09.06 20:11:00 |
| 1.10309 |   |   |   | 109                 |
| EURUSD, |   |   |   | 2019.09.06 20:41:20 |
| 1.10344 |   |   |   | 64                  |
| EURUSD, |   |   |   | 2019.09.06 20:42:00 |
| 1.10355 |   |   |   | 103                 |
| EURUSD, |   |   |   | 2019.09.06 20:48:01 |
| 1.10356 |   |   |   | 103                 |
| 損益:     |   |   |   | 93 616              |
| クレジット:  |   |   |   | 0                   |
| 証拠金:    |   |   |   | 0                   |
| 出金:     |   |   |   | 0                   |
| 残高:     |   |   |   | 93 616              |



気配値



チャート



トレード



履歴



設定

運用資金 100 万円に対して、  
利益約 9 万円なので「週利 9%」という実績です。

毎月 5~10%程度の利益を  
コツコツ積み上げていく  
低リスク運用に対し、



1週間で9%の利回りを出した、  
ハイリターン運用、大きな利益ですよ。

特に今週はユーロドルの動きも大きかったので、  
上手く利益を抜き取ることができる相場でした。

『週の利益が9%』はとても魅力的な数字ですが、  
やはりリスクもゼロではありませんので、  
低リスク運用で増えた利益や余剰資金で、  
運用することをお勧めします。

あくまでも低リスク運用を先行して、

その先にハイリターン運用をご案内しています。

---

▼自動と裁量を融合させた THE-THIRD システム

⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

---

ご相談やご質問がある方は、  
お気軽にご連絡をくださいませ。

▼メールでのお問合せはこちら

[info@the-third.net](mailto:info@the-third.net)

それでは、よろしくお願ひ致します。

システム運営事務局  
市原

=====

以上です！！

それで今回のハイリターン型ですが

なかなかすごい利益が出てるってことですが、

ただ一応注釈で書いておきますと、

これはTHE THIRD だけに限らず

全てのFXや株式なんかのトレードにおいては

「破綻リスクはあります」ってことですね。

なのでそのために資金管理なんかの考え方が

とても大事です。

これは以前に PDF にしました。

PDF【「徹底した資金管理」で「利益倍増!？」】  
[http://fxgod.net/pdf/third\\_shikinkanri.pdf](http://fxgod.net/pdf/third_shikinkanri.pdf)

それで引用ですが以下のように書いてます

=====

それで「じゃあそれでも安定型の場合は、

破綻リスクはどうなのか」

ってことですが

こういうのは他の教材では一切言わない書かないのですが

やはり今の市場ってのは

もう先進国バブルがひどい状況でありまして

(私の政治経済記事参照してください)

そこで数年内にこれが破綻していく可能性も

想定しておかないといけない、のですね。

それで最大ドローダウンの記事についても

以前かいてますから

「自分は利益にしか目が向いていないという自覚」

がある場合はちゃんと読んでくださいね～

PDFレポート

【The-Third システム】3年4ヶ月間の運用で最大ドローダウンは…？

[http://fxgod.net/pdf/third\\_draw.pdf](http://fxgod.net/pdf/third_draw.pdf)

そう、だから全ての投資、投機ってのは

破綻リスクがありますが、

ここで多くのEAとかAIってのは破綻リスクに

(一切) 触れずに

販売しているのですが

これは・・・少し情報弱者用、ですよ。

それは宝くじ 1 億円を狙って行列をなしてる

大衆と変わりがない。（私の母がその気があるんだけど）

投資家の仕事はリスクと向き合って

~~~~~

リスクをなるべく下げながら

~~~~~

毎月、毎年、資産を増やしていくことですから

~~~~~

あえてそこでちゃんと事務局さんも

破綻リスクはゼロではないので

その辺であなた自身で判断してください

資金管理を工夫してください、

ってことをちゃんと書いてるわけです。

それでリスクを一切取らない方法が1つあります。

それは「アルバイトをする」ということです。

アルバイトならば、破綻リスクはないし

少なくとも資金は増えます。

これ真実です。やってみてください、本当に

アルバイトは資産は増えますから。

が・・・「もう労働者から抜け出したい」

というようならば

やはりそこで「人生で初めてリスクと向き合っ

負けないように勝負していく」

ってのが大事になるわけですね。

この重要な考え方をみんな知らず破綻していきんだけど

そしてそれが人間の性だけでも、

この「人生で初めてリスクと向き合っ

負けないように工夫する」

ってのを練習することから成長が始まるのではないかな？

と個人的には考えてます。

それで世界中の全ての EA・自動売買・AI にはリスクが

当然ありますが、それは裁量トレードも一緒ですが

その中で「3年4ヶ月実運用フォワードでずっと

派手でなくてもプラスでいられている」

ってのは珍しいものです。

実はこの THE THIRD が世に出るまで

もう事務局さんが何十個の EA を回して検証して

そこで生き残ったのがこれなんです

あなたの判断次第ですが

ポートフォリオに加える価値はあることでしょう。

それで、私たちは「投資家」として

鍛錬していく、そんな時代に入ってきてるのですが

もうここで「ポートフォリオ」とか

「アセットアロケーション」なんかも

もう考えていくと良いと思います。

このページからはガチ勢読者のための発展編です。

例えば、以前書きましたが

100万円の運用資金がある人なら

相当安定を狙うのであれば

50万円を安定型で回して出た利益を

ハイリターンに回すってのも良いでしょうし

さらに残り50万円で ある程度今は高くなってしまってるけど

金価格が下がったら

それらを50万円分買い付けして

(100グラム行かないくらいは買えるかも)

それを長期保有するってのもありますよね。

だからFXのEA+裁量で半分回して

金地金の長期保有でこれまた安定的に

資産を増やしていく

こんなアセット戦略も取れますよね。

それでそれがうまく回って資産が増えてきたら、

ここで少し毎日の生活節約して、

**投資金を5万円でもいいから
毎月捻出して、資産を増やしていくと。**

例えば月利5%だけでも出れば

10年間で

2029年には348倍になりますが、

100万円⇒3億円です。

十分ですね。

(と言っても経験上 億あたりから投資効率は

どうしても下がってくるはずです)

金とかFX とかってのはアセットクラスってのが違うのだけど

こうやってもう本格的に小さい金額からでも

プロと同じように考えてポートフォリオ組めるのが

2019年の今の時代のすごいところです。

だからもしあなたがガチ勢なら

それを考えても良いと思います。

また 別の資金管理戦略もあって、

これも補足で書きますが、

一応、安定型のほうは3年4ヶ月間利益が出てる

わけですから

かなりすごいわけですが

私が知ってる情報だとハイリターン型ってのは

安定型よりは 裁量の頻度が下がるってものですね。

だから EA ストップの頻度が安定型よりは減るってのが

ハイリターン型の運用方法になりますが

私が知ってるのが現状それで1年4ヶ月間

ずっと利益が出てるのがハイリターンです。

それで大体会員さんのハイリターンの感じだと

5ヶ月前後で運用金は倍になってるんだけど、

それは破綻リスクはどこかで考えられるというものです。

~~~~~

がこれが重要で、

例えば100万円をFXのEA運用+裁量に割り振る人ならば、



10万円だけ、を最初割り振るっていう考え方も

ありまして、

100万円 = 10万円が10個ある、と因数分解で考えますね。

新興の30代あたりの

金持ちたちは実際にこういう資金管理の考え方をするんだけど

そこで破綻リスクはあるのだけど

10万円で回して いわゆる ドローが大きくなる月ってのが

1年~2年で1回あるとして

そこを踏まなければ10万円は5ヶ月前後で

20万円になるわけで

そこで10万円を出金してしまえば

リスクゼロです。

それで利益分を出金してしまつて、

それで 10 万円のやつが破綻したら、

また余剰金だつたりから再度 10 万円を捻出して

回すつていう資金管理の考え方もありますね。

ハイリターンの場合にはこういった資金管理戦略も

実は存在してるんですよ。

これは 3 ヶ月に一回破綻するとか

2 ヶ月に 1 回破綻するという確率の EA では採用できない

戦略ですが

THE THIRD のハイリターン運用見るに、  
1年4ヶ月は今のところ利益が出続けているので

この辺の長期性を活用した上記のような  
資金管理戦略も取れるっていいことですね。

だから資金管理こそがキモになるってのが  
重要なところですよ。

それで上のような資金管理のアイデアってのは  
多くの人が初めて聞くわけですが

なぜそういうアイデアで戦略で資金管理を考えられるか

っていうと

THE THIRD の場合は

~~~~~

長期の1年~3年のそれぞれ

~~~~~

実運用データがあるから、

~~~~~

です。

こういう商品は色々調べてもらったら分かりますが

滅多にありません、というか

私もほとんどネット上では見ないので

(見ることは見るけど金持ちたちが内輪で回してる

システムのみ。市場には出てない。)

そういう意味でかなり希少な商品が

THE THIRD ではないかな？と思います。

逆にここまで考えて初めて、

「負けないで資産が増えてくる」っていう

ステージに立てる！

ってことですね～～

私なんかも相当学んできたわけですが

それは上の文章見れば分かると思いますが

結局「学んだ人間がリスクとうまく向き合って

資産を増やす」

ってのが資本主義の世界なのですね。

資本主義でそこで資産を増やすってのは

特に日本は今マイナス金利下でみんな貧乏になってるわけだから

ある意味逆張りの生き方ですが

上記のように「負けないこと」を基軸に

EAに裁量を入れて負けないようにしたり

さらに資金管理を工夫して「負けないよう」にしたり

金ゴールドなんかのポートフォリオを加えることで

「負けないよう」にしたり

ってことで、実はあなたの資産の増加ってのは

リスクをコントロールすることによって

確率的に可能になるわけです。

それで上記のような考え方を大多数は

「知りません」し、「学ぼうともしない」

わけですが

そんな学ばない人たち大多数が

~~~~~

正直言うと、ライバルです・・・

~~~~~

そんな中で学んで知っていて実践してる人間の

資産が増えてくるのは確率必然性がありますね。

これがどうも富の格差の原因なわけで

それは学者のピケティも本質的な部分は知りません。

が、あなたや私たち（やバフェット）

は知ってます。

ということで今回のTHE THIRDは

最大ドローとか 実運用成績とかが赤裸々に出ていまして

かなりリスクの取り方の戦略が立てやすい商品だとも

思いますので

ぜひ投資家のあなたにとっては

ポートフォリオの一つとして

役立つ可能性はありますから

お早めに見てみてくださいね～

=====

以上です！

資金管理のアイデアについては上記のように

書いてますが、

やはり重要なのが最初に破綻リスクから見る

ってことですよね。

その現実と向き合って、

上記のような資金管理で工夫していったら

確率収束させていく、ってのが

ビジネスマン（投資家）ですよ。

それで上記のようにちゃんと破綻リスク、

資金がなくなるリスクをしっかりと考えつつ

仕掛けていったらそれが数年経過していくと

負けずに資産は徐々に増えてきて

気づいたら数千万円、数億円・・・と

なっていくってのが複利の面白いところですよ。

私なんかは上記のアセットアロケーションで

アセットクラスが違うもので

ちゃんとポートフォリオ組むってのは

実は神レベルトレーダーの根崎さんに教えていただいたのだけど

これはもう今でもすごい役立ってますし

すごい資産増加に貢献した知識です。

上ではFX+金（実物）の組み合わせのアイデアを書いてますが

例えば、今回のTHE THIRDは違うけど

クロス円の買いメインのEAでしたら

そして円高が進んだから含み損が増えてるタイプのもの

ならば

それに+金ゴールド +日経オプションのプット買いのみ

なんかをあわせていくヘッジ戦略もあります。

だから実はその個人の資産の多さってのは

アセットアロケーションっていったって

こういうアセットの組み方が

一番影響するって話です。

これはもう数十万円の塾とかで学ぶ話で

発展編ですが、

もう知っておいて良いと思います。

ちなみに、最悪なアセットの組み合わせは

ドル円などのクロス円の買いばかりのFX ロジック

+

先進国（米日欧）の株買い

+

不動産

+

米国債

みたいな組み合わせは「最悪」と言えます。

なぜか答えられますか？

それは今は世界はもう アメリカ⇒日本⇒欧州の

順番で QE ジャブジャブマネー金融緩和してきて

それでアメリカの債券金融市場がリーマンショック後

一度死んだけどそれを買って支えて延命させてるんだけど、

そのジャブジャブマネーが流れてるのが

上記の債券とか株とか不動産の市場だからですね。

だからドル円が円高になる地合いでは

当然 日経平均なんかも崩れていく可能性が高いし

また不動産なんかにもジャブジャブマネー入ってますから

これが崩れることは想定できるし、

また米国債なんかの債券価格も下がってしまうことは

想定しておかないといけないわけで

ぜんぜん組み合わせとしてヘッジにならない

わけです。

一方、これから アメリカが金利を下げていくでしょうから

近いうちに FOMC でそれらの方向性が

私が支持してるアメリカやくざのトランプ大統領の圧力によって

示される可能性が

高いですけど

そこで金価格は上昇を崩されても高値更新していく

可能性は高いですね。

だからそういう安全資産をアセットとして

ちゃんと保有して

その上でFXや株なんかの少しリスクが上がる

ものを組み合わせていくってのが

重要なことです。

ちなみに私たち日本人は上記のような

アセットアロケーションの考え方とかを

まったく義務教育で学んでいないわけでした・・・

だから大人になった今学ぶ必要があるってことです。

ちなみに上記ハイリターン型ってのは

週間の利益で9%ですからなかなかなものですが

今まではこういうのに対して

「お~大もうけできる!! 全額突っ込もう」

みたいな人が結構いて、そういう人は破綻リスクを考えていないから

なんだかんだ調子が悪いときに資産を飛ばしてる

ってのが近年の歴史です。

負けてる人の思考は上記のようなものです。

一方 生き残って資産を着々と増やしてる人たちってのは

上のように 安定型で出た利益だけをハイリターンに

割り振ったり

とかそういう保守的な資金管理をしてるのだけど

まさに 保守、守ることを保つ、ですが

これをした人たちが資産を増やしてるってことですね。

以前にボクシングの

「守り・ディフェンスの神」であるメイウェザーの話を書いたけど

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【資産運用】 まずは毎月 5%・10%と着実に積み上げていきましょう

<http://fxgod.net/pdf/geturi5percent.pdf>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

以前に動画を扱ったけど

イメージトレーニングとして見ておくと良いです。

【動画】ボクシングのメイウェザーのディフェンス集

<https://youtu.be/bQYeSXpC244>

攻撃を仕掛けつつも、

この完全な守り、ディフェンスを

ビジネスや投資でも意識していくってことですよね。

それで資金管理で言うと上記のようなアイデアがある、

ということになります。

だからこの辺を理解して

自分で私もあなたも、

精神的に自立して、独立して

それで投資に向き合う必要があるってことですよね。

ちなみに本当は、

事務局も私も 3年4ヶ月以上も結果出てる EA なんて

世間にはほぼ出ていないんだから

もっとかんな資金管理も書かずに

ただただ 儲かりました～～ だけ書いてればよいのかも

しれませんが

ただ「それだと必ずいつかどこかの時点で資金を溶かす」

のですよ。

これが市場っていうリングの上で戦う

投資家、ビジネスマンの現実なんです。

要するに利益しか見ないで入ってくる人ってのは

依存心マックスのやばい労働者脳の人ですが

そういう人は 自分で自立して稼ぐってのは難しい。

自立と依存は間逆だから。

資産を 1 年だけ増やすじゃなくて

資産を あなたが生きてる間、ずっと死ぬまで増やす

ことを考えることが大事です。

人生は何か事故や大病がない限りは

1 年で終わらないんですね。

あなたも私も、何かなければ

これからこんな大変な世界を

数十年生きていく可能性のほうが高い

わけです。

だからそこで「数十年」という単位で

資産の増加戦略を考えていくってのは大事で

その中で「負けなためには」という思考が

大事になるんです。

冷酷な現実として

情報弱者と言う人たちは 儲けてるところばかり見るけど

情報強者という人はリスク算定から考えて

そして確率を考えて仕掛けていく

わけです。

それで THE THIRD の事務局が

分析として会員さんに伝えているのが

以下のような内容です。

=====

お世話になっております。

今週は月初のため ISM や米雇用統計、
EU 国内総生産などの重要指標が複数並んでおります。

また EURUSD 相場も先週末から
大きく下落し 1.09 台に入っており相場としても
若干不安定かなと思えるところです。

少し悩みましたが、
弊社での夏休み明けの本稼働は来週からスタートを予定しております。

最近参加された方はこの1ヶ月まともに
稼働できていない状況かと思いますが、1%でも利益を残すという事、
リスクは極力回避することを目的としておりますので

焦らずやってみましょう。

ただそんな状況下でもハイリターン運用をしている方々は
大きく利益を取っていますが、

もちろんリスクもゼロではありませんので、
ロットを落としたり定期的に出金するなどの
資金管理は徹底するようお願い致します。

ご参考に頂けたら幸いです。

引き続き宜しくお願い致します。

=====

以上です。

また昨日だと

「

お世話になっております、
システム運営事務局です。

最近ご参加された方々へ。

現在システムファイルを一人ひとりの方へ発行する作業を
弊社でしており、少しお時間を頂いております。

お待ちいただき大変申し訳ございませんが
もう少々お待ちくださいませ。

尚、来週以降の相場状況に関しましては、
明日以降改めて共有させていただきます。

何卒宜しくお願い申し上げます。」

ということでサポート等に注力しているとのことでした。

それで、3年4ヶ月に渡って利益出してるのですから

もっとよくある仮想通貨のコミュニティのように

「やった～～大もうけした～～うれしい～」

みたいな感じか？というとう違うんですね。

仮にハイリターンで週間9%の利益出ても

「

ただそんな状況下でもハイリターン運用をしている方々は
大きく利益を取っていますが、

もちろんリスクもゼロではありませんので、
ロットを落としたり定期的に出金するなどの
資金管理は徹底するようお願い致します。」

と書いてるのが事務局さんの姿勢です。

私はこれが立派だと思って紹介したいな〜と

思ったってのがありますね。

勝った勝った〜って一喜一憂していたら

特典付きの紹介見送ってたと思います。

まあやはりこういう冷静な姿勢って大事ですね。

利益が出て調子乗って

アドレナリンでまくりの状態を継続してしまうと

必ず後で足元すくわれる、

つてのは私も以前経験したことなんだけど、

そういう「姿勢事態」を学べるのがこのTHE THIRDの

良いところではないかな？と個人的には感じます。

世の中には楽しいことや面白いこと

そして辛いことや悲しいこともあって

それらで感情というのはとても大事だと私は思いますが

ただこと お金=マネーのことについては

常に冷静で いることが大事ですね。

そしてそれは言うは易し、行うは難しだけど、

それを徐々にできるようにするってのが

投資やビジネスの成長なんでしょう。

ということで事務局さんもシステムファイル発行などを

1人ずつ行ってる状況ですが

そろそろサポートに注力していくために

安定型の稼働も今週から再開になる予定なので

この値段の募集は今週中、金曜日あたりには

終了していこうという流れになってるので

ぜひお早めにチェックしてみてくださいね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

▼自動と裁量を融合させた THE-THIRD システム

⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

追伸・・・それで買う買わないはあなた次第なんですけど

とりあえず

もしあなたが裁量なりで

トレードをしてるのであれば

「負けないために何ができるかな」

と考えるのは月曜から相場開始ですがそれも

考えることが大事ですよ。

「穴がないか？」を確認していく、と。

例えば普通はリミット（利益確定）から

先に考えてしまうのだけど

その置いてるストップってのは

「判られずらいポイント」に置いているか？

とかですね。

例えば、以前プライスアクションでは

根崎さんが教えてくれたのが

ピンバーの戦略でした。

例えば、今の相場だと大きく円高が進んだ相場で

戻しがあるか？と疑われる相場ではあるけど

週足で 2016 年 12 月からのスタートで見ると

大きく下落チャネルのなかに価格はあるんですね。

となると買いピンバーはそこそこのリスクを考えますけども

もう少し上がったところの売りピンバーなんかは

結構検討しやすい場所です。

それで例えばその売りピンバーで売り仕掛けたときも

そのピンバーがレジスタンスの水平線だったりトレンドラインに

反発してついてるものなのか、

もしくは週足なり日足でどうでもいいところで

出てるピンバーなのか？

でぜんぜん 優位性は変わるわけですよ。

通常売りピンバーの場合は

上ひげの上にストップ置きますが、

それは1つの根拠にしか守られていないけど

例えばその売りピンバーが、長期移動平均線なんかや

レジスタンスのラインに

反発してそれで付いてる場合なら

その上にストップ置くなら二つの根拠に守られてる

ストップですよ。

以前サイクル理論でもFX Nさんが

「ストップの場所から考える」と言ってましたが

まさにストップが根拠で守られてるかってのは

大事なことです。

できれば複数根拠があったほうがよい。

そうするとエントリーできる箇所は少なくなりますが

ただそこで 負けづらくはなるわけですね。

株なんかでも、以前にバフェットの銘柄選択の方法を

教えました

BPS 見るやり方ですが

あれも長期ではさすがバフェットなだけあって

負けづらいですね。

これらは実際に自分でやればわかります。

だから「負けないことを意識するって

実は超強い」んですよ。

それはそれこそアフィリエイトとか

転売とか物販も同じでありまして、

それこそ法人のリアル経営でも

人生全般でも同じですよ。

そういう意味で投資で 負けないこと

を学んでいくことってのは

人生にとって大きな意味はあるものだと

思いますね～



▼自動と裁量を融合させた THE-THIRD システム

⇒ <http://the-third.net/tokuten/>



追伸 2 . . . あとこの考え方があなたに

備わっていると、

お金を稼げるようになったときに

多くの人近づいてくるけど

それらの投資詐欺を見破れるようになります。

多くの経営者ってのは

怪しい人が近づいてきて、

そこで投資詐欺に引っかかって、資金を失う

っていうことを経験しますが、

そこで特徴があってそれが

「それらはとにかく利益のことしか言わない」

っていう特徴が

あります。

自由市場ってのは必ずどんなものにも

リスクがあります。

がそのリスクについて説明しない、

言わないってのがそれらの特徴ですよ。

私の場合は、個人的にはもう利益しか言っていないものは

はなから相手にしないのだけど

それこそ 絶対儲かるなんて言って近づく人がいるけど

世の中に絶対ってないです。

ただ個人的に本物の案件は

ちゃんと

「こうなれば損失が出る可能性はある」

ということを説明しますね。

「ただその状況の中で現在はこれくらいの

パフォーマンスだ」という感じです。

だから相手がちゃんとリスクについて言及してるか、

またリスク想定がちゃんと世界経済の流れを見られてるか

ってのが分かっていると、

せっかく作り上げた資産がなくなる事態の確率は

かなり下げられるってことです。

例えばリスク算定でも アメリカの帝国覇権が崩壊していく

流れが見えてるか？とかも大事でして

例えば今の状況でドル円買い主体の EA は買いませんよね。

だからこの辺が分かっていると

大事な資金を失うリスクもコントロールはできるので

やはり知ることは大事でありますね～

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

▼自動と裁量を融合させた THE-THIRD システム

⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

＝＝＝＝＝＝＝＝＝編集後記＝＝＝＝＝＝＝＝＝

さてさて、それで今日は上に書いたように

私の読者さんでかなり大きく稼げるようになった方の報告を

事務局さんにいただいたんでまあうれしかったです。

やっぱりこのご時勢で0の状態から5000万円前後まで

努力次第では資産引っ張ることができる今の時代って

すごいと思います。

ちよつとでもそれらに貢献できたのなら

大変メルマガが発行してる人間としても

うれしいですね。

ちなみに最近だと私の読者さんで

現金化はみなしていないだろうけど

数年前に「金価格は上がる期待値が高すぎて

買ってないのはどうかしてる論」をずっと書いてたんだけど

買うのはその方の自己責任でしたが

判断基準はかなり書いたので、

そのかたがたの時価総額も上がってますよね。

基本的には私自身、読者全体の資産を仮定して

その時価総額を上げるには？みたいな視点も持ってるんだけど

もっともっと負けないで資産増やす人が増えればな

と思っけてます。

ちなみに思想としては トウ小平の先富論を元にしていて

先に豊かになった人がまだ豊かじゃない人に

考え方教えて それで金持ちが増えればいい、

っていう今の中国の真似をすればよいつてのが

私の思想ですね。

ただやはりその思想だとお金持ちは徐々に増えていく

と思う。

それでこれを日本中でやればいいのに、とも思いますよね。

さて、それで多くの読者が気になってる金の動きなんかにも

関わりますが、

やはり今市場関係者で注目されてるのが

「世界的低金利」です。

それで、最近、マスコミの経済報道で少し

「論調の変化」があるのにあなたは気づきますか？

そうです、「世界の経済が急速に悪化してる」というのを

よく報道するようになりましたよね。

以前は私がマスコミ批判していたのが

「世界中が不景気なのは明白なのに、
マスコミたちは景気が良いと嘘をついてる」

ということだったのだけど

なんと捏造ばかり繰り返す

マスコミが正直に景気が悪化してるってことを

言い出した。

これは少し驚きの 転換ですが

実際はほかの分野では歪曲報道が多いわけです。

それで「急になぜマスコミは景気悪化という

本当のことを言い出したか？」

っていうことだけど

これは単純で、「トランプの大統領選挙の再選の妨害のため」

ってのが一つ考えられるわけです。

ちなみにですが、マスコミってのはマス（大衆）メディア

だけど そこでマスメディアが、

「景気悪い」って言えば みんな「景気悪い」って

言い出すんですが

となると市場はあまり崩壊しづらいのですね。

これ分かりますかね。

要するにマスコミが 「景気絶好調」とか言ってるときは

相当恐慌とか崩れに気をつけないといけないし、

逆に「景気悪化がやばい」ってときは

結構市場の状態がよくなったりします。

これはなぜ 逆現象が起こるのか？っていうと

以前に書きましたが

本当は個人投資家の損失とかが

証券会社だけじゃなくて自民政治家や大企業や

官僚たちに還元する流れがあるんですよ、日本には。

これはタブーです、が、一部の投資家は

情報を諜報機関レベルに取ってるので知ってる内容です。

だから個人投資家はめ込むために逆の報道がされる
ってのがマスコミの傾向としてあるので覚えておくの良いです。

だから私なんかはNYダウなんかはもみ合ってるけど

高値を

いずれ更新するんじゃないかな、なんてシナリオも見てます。

ちなみに実はこの「マスコミの論調の間逆に売買する」

ってこと「だけ」で1億円の資産築いてる投資家もいますんで

これはある種 手法なんだけど

100%ではないけどかなり精度高いですよ。

(その代わり論調を読める文章読解力は必要)

それで、なぜ マスコミが急に正直に景気悪化を

報道してるのか？

だけども一つは 上に書いた

トランプ再選を防ぎたい、ってのがあつたでしょうが

もう一つはトランプ側の事情も絡んでいて

「トランプが今の株の高値を維持していくため

そこで FRB に大幅利下げと QE ジャブジャブマネーを

再開させようとして、

マスコミに圧力をかけて景気悪化を宣伝させてる」

という見方もありますが後者のほうが

政治バランス的にはあるのかな？

というところですね。

マスコミはトランプを攻撃してるつもりだろうけど

実はトランプの手のひらに乗って景気悪化を報道しちゃってる、

と。

ちなみに、ぶっちゃけアメリカ大統領選挙の状態なんだけど

「トランプ大統領の圧倒的優位」はあるんです。

民主党はボロボロですよ。

ただ一応民主党がそれでもなんとかトランプに

立ち向かうためには

そこで不景気だ、不景気だってことを報道する必要がある。

それで特に

民主党の中は

軍産官僚側と、

本気の左派（バーニーサンダースやエリザベスウォーレンなどなど）

がいるのだけど

ここで本気の左派がマスコミに不景気を報道させると

結構強くなるので

それもあるって マスコミたちが不景気をあおってる

ってのがあるでしょう。

ちなみにこれは世界のマスコミ論調の特徴が

あるんだけど

マスコミのバック、背後はやはり

政治影響力として エスタブ官僚なんですよ。

それでこのエスタブ官僚も、

世界的な 反エスタブ、反上級国民の流れは

理解しながらも

一番彼らが嫌なのが「右サイドから攻撃されること」です。

保守のトランプみたいに。

逆に彼らエスタブ官僚からしたら

まだ「マシ」なのが 「左から攻撃されること」

でして

これだと根回しして骨抜きにできますから、

だからできれば 反エスタブであっても、

左からの攻撃のほうがマシ、と

世界の官僚たちは考える傾向が

ありますよね。

だから日本だと 本当に日本の官僚たちが

嫌なのが、

N 国党です、本当は。

右からの攻撃ですよ。

逆に比較的マシ、と官僚たちが考えてるのが

れいわ新撰組でしょう。

これは左からの攻撃ですが、まだ

その後次第ではなんとかなる、と官僚たちは

考えるから、

だから日本では N 国党は徹底無視、

また N 国党と合流しそうな青汁王子は徹底無視

ですが

そこでれいわについてはやたら報道してる

ってのはそういう大きな政治の流れがあります。

それでアメリカでも、

やはりマスコミは トランプ大嫌いですが

ただ大統領選挙では左派に勝たせたいってのは

あるでしょう。

だからそこで 不景気報道をあえて繰り返してる

ってのはあるかもしれない。

が、それ自体がトランプの手のひらに乗っけられてる

戦略であるかもしれない、ってことですね。

というのは今度、9月18日に

制作決定会合のFOMCがありますけども

ここでどうも 早ければもう9月18日のFOMCで

7月末に次いで 2度目の利下げはありそう、

なんですよ。

短期金利の引き下げですよ。

まあ仮に9月ではなくても10月11月あたりまでの

FOMCでもう利下げ方向は確定していく可能性は

高しです。

それでこれがトランプのずる賢いところで

リベラルマスコミたちは結構

頭があんまし良くないってのは

ぶっちゃけありまして

そこでトランプの再選防止のためにとっても

不景気を報道してるけど

トランプとしては「ほら不景気なんだから、

~~~~~

利下げしないとまずいぞ！！」

~~~~~

と、圧力をパウエルFRB議長にかけられるんですね。

~~~~~

それでFRBは2015年から ジャブジャブマネーの反対の

資産圧縮で QEで買い込んだ債券を放出していくQT

をやってるんだけども

これももう8月あたりから辞めるような感じになってきてます。

ちなみにFRBの資産額の増減は時間ある方で

英語分かる方は

よく見たほうが良いんだけど

今までは毎週 このFRBの総資産額は

QT=ジャブジャブマネーの反対 によって

減っていたのですよね。

ジャブジャブマネーをすると、総資産額が増えて

ジャブジャブマネーの逆の資産圧縮をすると

**総資産額が減るんだけど**

**今までは毎週このFRBの総資産額は減っていた。**

**が、これが8月以降、増えたり減ったりの**

**あいまいな状態になってます。**

**だから今の2019年9月初旬の状況は？**

**環境は？**

**っていうと**

**まだFRBのパウエル議長は**

**トランプ大統領様の求める 金利の大幅下落や**

QE再開のQE 4まではやっていないものの、

もう従来の利上げ姿勢をやめて、小幅な利下げを繰り返して

今までの利上げの流れの資産圧縮をやめて

ジャブジャブマネーモードに再転換するかどうか??

みたいな

「あいまいな状態にすることは

できてる」ってことですね。

んでこれから 本格的にトランプとパウエル議長が

「仕方ないから、 利下げとQEだ~~」

となりそうな前段階、ってのが今の状況です。

その根拠作りとしてマスコミの不景気悪化報道が

トランプ様に貢献しちゃってるってところですね。

こういう 駆け引きがトランプはうまいですよ、ほんと。

ちなみにトランプのツイッターの発言の

「建前と本音」ってのがあって

このツイッターを見るとトランプは

「アメリカは好景気なのだ！」

と連呼していて

そこで「好景気であってほしい」

です。

が実際は彼のそれは建前で本当はトランプは

「一時的な NY ダウの急落がほしい」ですよね。

7月末に利下げにアメリカのFRBが転じて

そこで株価などが急落して パウエル・タントラムと

呼ばれたけど、

9月もこれが発生するかもしれない。

ただトランプとしては本音ではそれは歓迎でして、



暴落や急落があれば

「おい、パウエル議長よ。

おまえが QE 再開に消極的で 利下げも積極的にやらないから

だから株価暴落したんだぞ！！

おい、早く利下げと QE 再開をしろ！」

と圧力をかけられるんです。

だから世界経済の悪化がこれから宣伝されると、

FRB の利下げと QE 再開につながるものが

考えられるんですね～

だからあなたにはマスコミを「裏から見る視点」

を知ってほしいんだけど

これは大学の政治学なんか学ぶとそういう視点が

できるんだけど

たぶん世界経済悪化だ〜ってマスコミが今以上に

騒ぐ事態が起こるかもしれないけど

そのときにみんな脳のプロパガンダ耐性がない人から

順番に

「世界経済悪化か??」とか

マスコミに洗脳されて言い出すはず。

が、そこで「これはトランプとしてはうれしい動きで

QE再開と利下げ圧力をパウエルにかけられるな」

と気づくことが大事です。

今はまだそれが起こっていないけど

上記のような流れが起こる可能性が高い。

大衆を常に「裏から見る」ってのが大事で

こういうことばかりしてると資産増えます。

ちなみに今、この アメリカのFRBの利下げに反対してるのが

銀行勢なんですけども、

この銀行界ってのはですね、

それこそ日本の銀行を見たら分かるけど

ゼロ金利やマイナス金利になると

利ざやが減ってもう 経営難になっていくわけですよ。

数年前に「日本の銀行はマイナス金利になったから

地銀が死んでいく」

ってメルマガで書いてるけど最近そうってますでしょう？

だからアメリカの銀行たちもこのゼロ金利や QE に

大反対、です。

「トランプふざけるな」と思ってる。

が、それでも銀行たちってのはポートフォリオとして

かなり株式や債券を持っていますから

そこで金融が混乱してこれらの市場が崩れたら

困りますから、そこで不良債権が増えちゃいますから

だから金融混乱が大きくなれば、

この銀行勢力も トランプに反対できなくなるんですね。

トランプが「おいパウエルよ、利下げと QE を再開して

株と債券を買い支えろ」

と指示するんだけど そこで銀行界も

「そうだそうだ」と最終的には言わざるを得なくなる

っていう政治をトランプはしっかり理解して仕掛けていく  
でしょう。

それで今はアメリカ債券市場では短期金利が  
長期金利より高い金利の逆転現象が起こっています。

それでこれは よくマスコミが言ってる  
「金利逆転は实体经济不況に近いのだ〜」ってのは嘘で

ってというのは既に先進国の实体经济なんて昔から

不況なんですから、嘘なんです。

実際は単純に債券金融システムのジャブジャブマネーってのが

世界中で 米日欧で行われてそれで

**長期国債が買われて、長期金利低下が続いて**

**以前にアメリカが利上げして短期金利が上がってるんで**

**短期と長期の金利逆転が起こってるに過ぎない。**

**それでこれからは**

**FRBの短期金利の利下げの方向性はあるけど**

**長期金利の低下の流れもさらに作られるから、**

**やっぱり金利曲線の逆向きはそのままになると。**

**この辺は田中宇先生が最近分析されていたのだけど**

**もう投資家は田中宇先生のメルマガとかは**

年間で数千円で激安いから見たほうが良いですね。

最初は難しいけど、慣れれば理解できます。

(たぶん資産が多い人は数千万円、数億円の価値あり)

<http://www.tanakanews.com/>

それでもう8月末にはアメリカに

アメリカと日本と欧州の中銀幹部たちが

集まってジャクソンホール会議で 会議してましたが

そこでもう

「金利とドル為替をもっと引き下げるぞ〜」

という認識で合意されたって話がある。



これは日本語ではなぜかあまり出ていない情報だけど

だから金利下がりますし、クロス円買いはちょっと

リスクあがるってことです。

それで今までは結局

「米ドル防衛」のために 以前の イエレン前 FRB 議長とかが

利上げに固執したわけですね。

そこで「日本はマイナス金利、欧州もマイナス金利、

けどアメリカでは金利付いてる」

ですからそこで世界中のマネーがアメリカに集まって

アメリカの債券市場買い支えに貢献したわけですが

これから「世界的な低金利」状態になりそうです。

それでこれからアメリカや日本や欧州をずっとゼロ金利状態にして

そこで 「どこもゼロ金利だから結局資金がドルから逃げない構図」

を中銀たちは作りたがってますが

世界中がゼロ金利ならば資金の逃げ場がなくなって

ドルの基軸性も崩れないという考え方、戦略を

中銀たちは考えてるわけですね。

だから世界の多くの中銀に これから「ゼロ金利強要」

がされるようになって

なんとかドルの基軸性を保ちたいってのが

どうも中銀群が考えてることです。

が、これは 一つ考えられる欠点があつて

投資家はそうなったらどうするか、ってことなんですが

「どうせ金利付かないなら金のほうが資産逃避先として

優位性があるだろう」

と考えることは想定できますよね。

だからこれから FRB や仮に金利低下、QE 再開 (QE 4)

に向かつていくなら

そこで金相場の上昇は期待できるとなります。

それで金が強くなるならばそれはドル円の円高方向の

圧力相関になりますから

ドル円は・・・やはり想定としては

2020年代あたりに100円割れていき

90円とか80円とかその辺もシナリオ想定は考えておく

必要はありますよね。

ただ金価格が強くなるとドルは弱くなりますが

(ドルの敵は金)

だからおそらく FRB とかの軍産官僚たちは

再開した QE の資金なんかを利用して

そこで金先物を売りはなってそこで

金相場を反落させたい、という動機は出てきます。

それで金相場に関しては

「米ドル防衛勢力のNY勢と

金価格の上昇を支える中国の上海勢」

っていうところの駆け引きが見えてきてますが、

金価格の国際価格決定権が

最近どうも NY からようやく中国上海に移りつつある

んですね。

これはいつか 中国上海に移るって言われていたけど

今年それが見えてきてます。

それで相場をアメリカのNYスパイダー先物で売り崩すけど

結局中国市場が開く時間帯あたりに

買いが入って売りが否定される動きが顕著になってきてますが

もう金相場の価格決定権は

どうも アメリカとイギリスから（イギリス諜報機関から）

どうも中国側に移ったっぽい。

だから急落は想定されるのですが実はこれは

チャンスで、かなり安値で買う機会を提供してくれる

ボーナスみたいな感じになります

そこでこれから貴金属市場が資金逃避先として

みなされる傾向がこれから強まりそうです。

だからこれから金相場なんかはシナリオ的には

株価の急落や あとはトランプが中国に表面上喧嘩うるんだけど

そのたびに 資金が金ゴールドに逃げていく

のは想定可能。

ちなみにもうそろそろ世界の、特に先進国の

金融腐敗が本格的になってきた、ってことなんだけど、

世界中をゼロ金利にしていくと。

もうだからここで 世界中の中央銀行に

金利をつけなくさせて、

資金逃避先を潰していくっていうやり方ですが

これはもう 警察官や裁判官全員に汚職をさせて、

それでみんな自分が犯罪をしてるから

誰も取り締まらないっていう状態と一緒に、

と田中先生が書かれていたけど



まさにそんな感じで、全ての先進国中央銀行が

ジャブジャブマネーで腐敗していき、

そして全て腐敗してるからそこで米ドルをなんとか

持たせるっていう策ですよ。

が、これは長続きしないですから、いつか崩壊すると。

それでアメリカと日本どっちが先に崩壊するのか

ってのを考えると

どうも現時点では米ドルのほうが弱いですよ。

金価格がこれから上昇していく可能性は期待値は

結構ありますが

となると日本円もある程度強くなりそうですが

米ドルは逆に金価格が上がれば上がるほど弱くなりますから。

通貨的には日本円よりも米ドルが信用ならない通貨だ

という認識になる。

これは最近のイギリス中央銀行総裁が

「もうドルの基軸性崩壊は不可避だから

SDR（通貨バスケット）なんかに移行が必須だ」

みたいな内容を言ったけど

以前書いたこれですよね。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート【イギリス中銀カーニー総裁の  
「米ドル依存から抜け出すべき」という発言について考える！】

[http://fxgod.net/pdf/eng\\_carney.pdf](http://fxgod.net/pdf/eng_carney.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ってことはやっぱり米ドルも危険、ポンドも危険ですよ、

通貨としては。

だから一時的な上昇の後に

もしマスコミがドルが強くなったというプロパガンダをしたら

そのときの売りの戦略のほうが

これから強いのではないか、何て風に見えます。

ただここで実は・・・

「生き残るだろう国」があつて

それが中国ですね。

これは日本では嘘が報道されてるけど

間違いなく、中国がやはりこれから勝っていく、

ように仕組まれてます。

アメリカと欧州と日本がこれからゼロ金利や QE を

したとしても、

それこそ世界中が ゼロ金利やマイナス金利になっても、

中国などの新興市場諸国はそこに入りませんよね。

「先進国だけでゼロ金利を満喫してくださいね〜」

という感じだ。

ちなみによくマスコミやそれを批判する知識がない人が

「中国バブル崩壊だ〜、と30年以上前からやってるけど」

未だにそれを言ってる人いますよね。

がこれは嘘でして、

実際は「中国は自国の金融バブルを意図的につぶすことを

やってる」のが正しい。

これは以前分析で書きましたけど

2016年くらいからもう 習近平がバブルつぶしを

仕掛けてるんです。

だから中国株なんてのは「誰かが仕掛けて

投機的に仕掛けて上昇させようとしても

中国政府自体がそれを潰す」

って感じになってます。

が、これは中国の株式市場のためには大事なことで

## 結局

「バブルを膨張させてしまったらその業界が

終わっちゃう、ダメージ受けちゃう」んですよ。

これは 仮想通貨業界が分かりやすいのではないのでしょうか。

仮想通貨業界が 2017 年のバブルがなければ

もっと堅調に上がっていただろうけど

これがバブルのために少し停滞する形になってますが

バブルってのは投機ですから

なんら成長に貢献しないわけです。

だから中国は「自国で起きたバブルを潰す」ことを

この3年間してる。

が、これを理解できない人たちが

「中国バブルが崩壊だ～」とか言ってるけど

そうじゃなくて「意図的に潰してる」んですよね。

これ中国株仕込んでる人間は多くが理解してることです。

それで今は人民元の対ドル為替も中国政府が意図的に

引き下げてるけどこれも彼らの戦略でして

一見それは ドルが崩壊したら人民元が生き残る



っていうシナリオに反してるようだけど

ただやはり実態経済成長が期待できるのは

中国などの新興諸国です。

ここにマレーシアだったりも入る。

先進国はこれからどんどん貧しくなる中、

新興諸国では金持ちがどんどん増える。

それで アメリカと欧州と日本ってのは

金融バブルが崩壊すると 成長の源がなくなってしまうけど

けども 中国などの新興市場はここで

沢山の「需要」がまだまだあるわけです。

マレーシアは中国との提携をマハティール首相が

明確にしてるけど

例えばマレーシアなんかはもう子供だらけで

実需だらけです。

だからこれから世界では以下のようなになる

■ アメリカと欧州と日本の

3 先進国地域

⇒ ジャブジャブマネーで金利低下で

バブル拡大。そしていずれ崩壊。

■ 中国など BRICS 新興国地域

⇒ 先進国の低金利ブームにはなるべく

乗らず、そこで実需で成長していく

となります。

それで先進国地域は一度崩れるでしょうが

そこで 中国などの BRICS 地域がおそらく

その後に世界を回していく 新世界秩序に

なっていくんですよね。

これは好き嫌いではなくてどう分析しても

そうなってきたる。

ちなみに「トランプの米中貿易戦争は

本当は中国のためなんだ」

っていうメルマガでよく書いてることなんだけど

例えば数ヶ月前に「中国のファーウェイが独自 OS を

作るでしょうね」

ってメルマガに書いたら

最近それをファーウェイが発表したわけです。

これを見てもな 驚くわけですけど

そういう結果を想定できるのは

上記の

「トランプの米中貿易戦争は

本当は中国のためなんだ」

を理解できていて初めて分かります。

中国も今まではアメリカの属国だったんだけども、

トランプの本音ってのは

中国に貿易戦争を吹っかけて

「おい、中国、もう自立しろ、おまえらが

これから世界を引っ張っていく。

だから アメリカから離れろ。

もう先進国はこれから数年で潰れていくぞ。

**おまえらが次の時代を引き継ぐんだから**

**私たちアメリカと距離をとりなさい」**

ってということなんです。

本当はトランプ大統領のバックが

親中のキッシンジャー博士なんだけど

**トランプの米中貿易戦争ってのは**

**中国を長期的に利するためにある、んです。**

これは、多くの方は2019年段階では分からないけど

おそらく2020年代にこれをようやく理解できる人が増えて

そして私がきっと2020年代に

「2019年のメルマガでこう書きましたけど～」とか

言って説明してる姿を思い浮かべます。

だから英語勉強してる場合じゃなくて

これから中国語の時代なんですよ。

私も最近中国語勉強してますけども。

最近投資家の

ジムロジャースも気づいたようでそれを言い出してます。

ってということで、今の中国株なんかは

上海総合が3000ポイントくらいで

ちょっとバブルがまた拡大してる感じですが

長期的には仕込む価値ありですね。

それでバフェット銘柄を探すわけです。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【億万長者バフェット学】

PDF【資産10兆バフェットは大衆投資家が暴落で焦ってるところで買う】

(億万長者バフェット学)

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory1.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory1.pdf)



PDFレポート

【億万長者のバフェットが避けたがる  
「コモディティ型企業」について知る！】

(億万長者バフェット学)

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory2.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory2.pdf)

PDFレポート【投資したら損する「コモディティ企業」を  
バフェットが見分ける「7つの基準」とは？】

(億万長者バフェット学)

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory3.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory3.pdf)

PDF【バフェットが愛する「消費者独占型の企業」とは何か？】

(億万長者バフェット学)

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory4.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory4.pdf)

PDFレポート

【バフェットが「消費者独占型企業」を見極める  
3つの方法とは？】

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory5.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory5.pdf)

PDFレポート

【バフェットが株を仕込む際に見る「ROE 15%基準」とは?】

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory6.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory6.pdf)

PDFレポート

【「バフェットが消費者独占型企業を  
割安かどうか見抜く計算式」とは? (億万長者バフェット学)】

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory7.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory7.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

んで長期で置いておくと100%は保障できませんが、

自己責任ですが

まあ・・・結構利率は期待できるだろう

ってのが私の今の見方ですかね。

しばらくは トランプの発言で荒れると思いますが

バブルを作らないで実需だけで株価を引っ張ろうという

新興国の姿勢が見て取れるから

この数年はまだ株価が下がってお買い得かも

しれません。

実際に私が取得したバフェット銘柄がこの前

米中貿易戦争で急落した中国系の株が

買い付けたらまあ20%くらいあがってますね、数ヶ月で。

そんで中国株なんてのは日本人にまったく人気がないですが

数年後、今の金と一緒に

「中国株をやろう」とか上がりきったところで

マスコミに言われるかもしれませんから

今 仕込んでおくのは大事かもしれません。

ちなみに私が結構ビビルのがやはり

英語圏のファンドでして

特にもうイギリス系のファンドはそれに気づいていて

中国国債とか最近買い捲ってるんですよ。

日本のファンドと違いますよね。

あとはハーバード大学の基金なんかも

どんどん自国のポートフォリオを減らして

新興国のポートフォリオ拡大してるけど

もう長期で分析してそうしてるんでしょう。

ということでこれから

先進国は一時的にジャブジャブマネーで

生き残りそうですが、もう 2020 年代の中盤あたりには

限界が見えてきて、さようなら状態になるかもしれませんが

そこでバブルを拡大させないで

バブルを潰してきた 新興国が、新しい

世界のリーダーとなって、世界経済を運営していく体制に

なっ*て*いきそうですね。

この辺が今の世界情勢の「現実」だと私は

見てるんだけど

マスコミもネットニュースもそれを歪曲して報道するから

その辺を騙されず個人個人が

見て考えていくのがこれから大事になります。

それで先進国全体がこれから

低金利状態に入っ*て*いきそうですから

いよいよ先進国では

ジャブジャブマネーの末期状態に入っ*て*いくってことですね。

**アメリカは米ドル防衛のための利上げ姿勢を**

**いよいよ放棄していく。**

**それでは！**

**ゆう**

**追伸・・・それで米日金利差がこれから縮小していく**

**と思われませんが**

**日銀もマイナス金利と言っても**

**そこでアメリカでこれから起こる強烈な利下げには**

**ついていけないと思うんですね。**

マイナス金利で日本の銀行がきつい状態で

これ以上マイナスにするのはかなりきつい。

となると米日金利差は狭まっていくことが想定できまして

となると長期的に米ドルが売られる場面は

2020年代には増えるだろうな

なんて考えられますね。

この米日金利差なんかも非常に重要な指標になりそうです。

では！



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

メルマガで期間限定で許可いただいて特別価格で

公開できていた THE THIRD ですが

今週の金曜日 13 日の深夜に現行価格から

10 万円ほどの値上げになりますので

気になってる方はお早めどうぞ

【メルマガ読者様 ☆ 限定特典 ☆】

⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

(参考 : テレグラムの分析を使いながら

裁量で危ないところはストップしながら

危険性の少ないところだけ EA を回していく

THE・THIRD ですが

安定型利益分で回していくハイリターンが

先週もなかなか良かったようです。

---

▼9月2日～9月6日運用成績

<http://the-third.net/img/907high.png>

【メルマガ読者様☆限定特典☆】

⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆